

1 施策の評価結果一覧

政策1 一人ひとりが担い手のまち【市民生活】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
1	1-1-1	市民協働課	市民協働課	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合	I	%	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合（市民意識調査）	44.6	60.0	—	毎年市民アンケートを実施することが困難であることから、平成28年度（基本計画見直し時）に実施し、数値を把握する予定。	—										
2	1-1-2	市民協働課	市民協働課	市民協働の市政運営の施策に対する市民満足度	I	%	市民協働の市政運営の施策に不満を持っていない市民の割合（市民意識調査）	—	60	—	毎年市民アンケートを実施することが困難であることから、平成28年度（基本計画見直し時）に実施し、数値を把握する予定。	—										
3	1-1-2	市民協働課	市民協働課	まちづくり基本条例の制定	I	%	制定の達成割合	0	100	おおむね順調	職員によるワーキンググループ及びまちづくり市民会議を発足させ、平成25年度中の指針策定及び平成26年度中の条例制定をめざす。	0										
4	1-1-3	市民協働課	市民協働課	地域活動に参加している市民の割合	I	%	地域活動に参加している市民の割合（市民意識調査）	—	45	—	毎年市民アンケートを実施することが困難であることから、平成28年度（基本計画見直し時）に実施し、数値を把握する予定。	—										
5	1-1-3	市民協働課	市民協働課	市内のNPO組織数	I	団体	市内に拠点を置くNPO組織数の増加	4	6	順調	組織の認知度が上がり、住民の活動意欲が向上した。	8										
6	1-1-4	市民協働課	市民協働課	集会所を有している町内会数	I	町内会	集会所設置を支援し、町内会のコミュニティ活動を促進（町内会数54町内会）	34	40	おおむね順調	町内会活動の拠点である施設の必要性を地域住民が認識し、会館建設に対する意識が醸成されつつある。	37										
7	1-1-5	企画課	企画課	大学と行政の協力事業数	II	件/年	大学と行政が力を合わせて地域の発展のために行う事業数の増加	77	100	順調	特に市外大学との連携事業が増加した。（平成23年度4件→平成24年度20件）	103										
8	1-1-5	企画課	企画課	協定を締結した大学数	II	校	地域発展と人材育成を図るための協定締結大学の増加	1	4	順調	石川県立大学と協定を締結し、これまで以上に密接な連携・協力体制が構築された。	2										
9	1-1-6	企画課	企画課	情報通信システムを活用した市民活動団体数		団体	情報通信システムを活用した市民活動団体数を増加し、市民全体の情報活用能力を向上	1	5	やや遅れている	育成すべき団体を明確にし、必要なアプローチを行う必要がある。	1										
10	1-1-6	企画課	企画課	第2次地域情報化計画の達成度		%	計画の達成割合	—	90	—	いつでも、どこでも、誰でも簡単に情報通信技術を活用できる環境は整い、ハード面でのニーズも薄いことから計画は策定しない。	—										
11	1-2-1	文化振興課	文化振興課	郷土芸能伝承団体への支援	I/II	団体	継続的に郷土芸能を伝承している団体数の増加	24	25	やや遅れている	郷じよんから保存会の活動が休止状態のため、後継者の確保が望まれる。	24										
12	1-2-1	文化振興課	文化振興課	市指定無形文化財の件数	I/II	件	市内に伝わる特に重要な伝統行事の件数増加	1	4	おおむね順調	指定に向けての調査手法を検討中。	1										
13	1-3-1	総務課	総務課	多文化共生事業の実施回数		回/年	多文化共生の地域づくりを進めるための取り組み回数の増加	0	5	おおむね順調	多文化共生地域交流会の参加者に国際交流サロンの講師を引き受けてもらうなど、新しく築いたネットワークを活用できた。	2										
14	1-3-1	総務課	総務課	多文化共生事業への参加者数		人	多文化共生の地域づくりに関心を持つ市民の増加	0	1,000	おおむね順調	多文化共生地域交流会は県との共催のため、市外からの参加者も多かった。国際交流サロンは、小人数での実施が適当な内容であった。	71										
15	1-3-2	総務課 学校教育課	学校教育課	学生訪問団の相互訪問の継続		回	児童生徒の異文化体験機会の維持	2	2	おおむね順調	深川小学の都合により、深川小学への訪問が急遽中止となった。	1										
16	1-3-2	総務課 学校教育課	総務課	市内のホストファミリー経験世帯数		件	市民の異文化体験への関心の増加	181	250	おおむね順調	新規のホストファミリーにも、継続してホームステイを引き受けていただけるような魅力ある事業内容とすることが必要である。	195										
17	1-3-3	総務課	総務課	国際友好親善協会の会員数		人	国際交流に関心を持つ市民の増加	58	100	遅れている	会員が気軽に参加でき、会員の増加につながるような国際交流事業を展開することが必要。	54										
18	1-3-3	総務課	総務課	野々市会の会員数		人	本市の魅力向上と本市にふるさと意識を持つ方々の増加	53	100	おおむね順調	若手の会員が総会に参加するようになり、会員の微増につながった。	60										
19	1-4-1	市民協働課	市民協働課	審議会などへの女性の登用状況		%	女性の登用率増加による男女共同参画意識の醸成	31.1	50.0	おおむね順調	施策立案決定過程に女性が参画しなければいけないという意識が庁内で醸成されつつある。	32.8										
20	1-4-1	市民協働課	市民協働課	本市の課長相当職以上の女性登用状況		%	政策方針決定過程への女性の参画拡大	26.1	34.0	やや遅れている	課長相当職に該当する女性職員の人数の絶対数が、男性職員に比べ少ない。	23.9										
21	1-4-2	市民協働課	市民協働課	無料法律相談、市民なんでも相談の実施回数		回/年	人権課題などに不安を持つ市民に対する支援回数の増加	19	25	おおむね順調	市民のニーズが高いことから無料法律相談回数を増加した。	26										
22	1-4-3	総務課	総務課	平和の旅の実施回数		回	生徒が平和を守ることの大切さを学ぶ機会の維持	1	1	順調	事業の継続が、事業の目的の達成につながる。	1										
23	1-4-3	総務課	総務課	原爆パネル展の会場数		箇所	市民の平和意識向上のための機会増加	1	7	やや遅れている	開催場所は増えてはいないが、より多くの人々が来場するイオン御経塚店に開催場所を変更した。	1										

政策2 生涯健康 心のかよう福祉のまち【福祉・保健・医療】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	実施担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
24	2-1-1	福祉総務課 介護長寿課	福祉総務課	地域ボランティアの人数	I	人	社会福祉協議会へのボランティア登録者数の増加	1,400	1,600	順調	災害ボランティアと学生ボランティアが増加した。	1,984										
25	2-1-1	福祉総務課 介護長寿課	介護長寿課	地域支えあいマップ作成数	I	町内会	全町内会でのマップ作成	2	54	やや遅れている	地域支えあいマップの啓発を継続するとともに、作成方法の簡略化について研究する。	4										
26	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	保険年金課	一人当たり国民健康保険医療費		千円/年	医療費の適正化を維持	339	394	順調	健康診査の受診勧奨に努めた。診療報酬改定率がほぼ0。	328										
27	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	介護長寿課	65歳以上の介護保険認定率		%/年	介護予防を実施することで、推計値18.5%を下回る	15.0	18.0	順調	介護保険制度の啓発を継続する。	16.6										
28	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	介護長寿課	介護保険一人当たり給付費		千円/年	介護予防を実施することで、推計値300千円を下回る	250	300以下	順調	介護予防事業の充実に努める。	253										
29	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	健康推進課	特定健康診査の受診率	Ⅲ	%	健康に関心を持ち、健康診査を受ける人の割合の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	44	65	おおむね順調	地区担当制により、健康診査等の受診勧奨に努めた。	49.9										
30	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	健康推進課	特定保健指導の実施率	Ⅲ	%	生活習慣病改善の必要な方への支援の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	38	45	順調	地域で継続した支援が行えるよう地区担当制の充実に努めた。	57.0										
31	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	介護長寿課	介護保険新規申請者の平均年齢	Ⅲ	歳	健康づくりの推進により、介護保険適用の年齢上昇	81.3	82.0以上	おおむね順調	介護保険制度の啓発を継続する。	81.2										
32	2-2-2	健康推進課	健康推進課	人口10万対診療施設数		施設	初期医療機関(歯科診療所含む)の施設数の維持	153	153	おおむね順調	診療施設の開業、廃業による増減。	146										
33	2-2-2	健康推進課	健康推進課	公立松任石川中央病院への紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等から紹介された年間患者数の増加	1,590	2,000	順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地域医療の充実に努めた。	2,132										
34	2-2-2	健康推進課	健康推進課	公立松任石川中央病院からの逆紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等へ紹介した年間患者数の増加	1,452	2,000	順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地域医療の充実に努めた。	1,643										
35	2-3-1	介護長寿課	介護長寿課	在宅福祉サービス利用率(紙おむつ、寝具乾燥、訪問理美容)	Ⅲ	%	サービス利用率の増加	6.5	8.0	おおむね順調	民生委員等との連携に努める。	7.4										
36	2-3-1	介護長寿課	介護長寿課	介護認定者の在宅率	Ⅲ	%	安心して高齢期の生活ができる市民の増加	77.5	80.0	順調	介護予防事業の充実に努める。	84.1										
37	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	認知症サポーター数		人	サポーター数の増加(人口10%)	1,600	5,000	順調	認知症サポーター養成研修を継続する。	2,018										
38	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	地域相談センター相談支援件数		件	安心して在宅で生活できる高齢者の増加	232	350	順調	地域及び庁内各課との連携に努める。	237										
39	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	緊急通報装置設置台数		台	安心して一人暮らしができる高齢者の増加	137	300	やや遅れている	民生委員等との連携を継続するとともに、事業の啓発に努める。	132										
40	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	65歳以上のスポーツクラブ会員数	Ⅲ	人/年	スポーツクラブを通じた健康づくり、仲間づくりの推進	750	900	遅れている	スポーツクラブと連携して、健康の保持、介護予防の啓発に努める。	404										
41	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	老人会会員数	Ⅲ	人/年	活動的な高齢者数の増加	1,250	1,350	遅れている	老人クラブ活動の周知及び支援を継続する。	1,139										
42	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	地域サロンの数	Ⅲ	箇所	地域でのつながりで、閉じこもりや体力低下を防止	15	30	順調	地域サロンの啓発及び充実に努める。	21										
43	2-3-4	福祉総務課	福祉総務課	相談支援などの利用者数		人/年	相談などによる支援を増加し、安心して生活できる環境整備	845	1,000	順調	市内に委託事業を増やし、積極的に情報提供した。	1,705										
44	2-3-4	福祉総務課	福祉総務課	サービス利用計画の作成数		人/年	適切な福祉サービスを受け安心して暮らす市民数の増加	-	280	順調	優先順位を設定し、計画的に利用できている。	42										
45	2-4-1	健康推進課 子育てあんしん課	健康推進課	出生数	Ⅲ	人/年	子どもを育てやすいまちとすることで、出生数を増加	602	680	順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	686										
46	2-4-1	健康推進課 子育てあんしん課	健康推進課	合計特殊出生率	Ⅲ	人	子どもを育てやすいまちとすることで、合計特殊出生率を増加	1.65	2.00	おおむね順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	1.82										
47	2-4-1	健康推進課 子育てあんしん課	健康推進課	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率	Ⅲ	%	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率増加	81	85	おおむね順調	母子健康手帳交付時に健康診査の必要性を説明。乳幼児健康診査不参者への母子保健推進員による訪問での受診勧奨。	83										
48	2-4-2	子育てあんしん課	子育てあんしん課	子育て支援センター施設数		箇所	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場を増加	7	8	おおむね順調	保育園定員増加のため、支援センター押野を休所。引き続き子育て支援センターの整備を図る。	6										
49	2-4-2	子育てあんしん課	子育てあんしん課	子育て支援センター利用者数		人/年	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場の利用者を増加	32,458	40,000	おおむね順調	保育園定員増加のため、支援センター押野を休所。地域のニーズに応じた子育て支援の充実に努める。	30,818										
50	2-4-2	子育てあんしん課	子育てあんしん課	ファミリーサポート登録者数		人	子育ての援助を行う市民の登録者数を増加	163	200	おおむね順調	依頼会員が多く、提供会員が少ない。提供会員を募る。	212										
51	2-4-3	子育てあんしん課	子育てあんしん課	児童相談窓口の設置数		箇所	子育て支援センター窓口で相談を実施し、相談体制を充実	2	9	遅れている	子育て支援センターの休所や、施設整備が困難な状況であるとともに、専任の相談員の配置が難しい状況である。	2										
52	2-4-4	子育てあんしん課 市民協働課	子育てあんしん課	保育児童数		人	保育サービス充実による児童数の増加	1,690	1,850	順調	市制施行後、若い子育て世代の転入が著しい。また、育児休業制度を利用している方の、途中入園の児童も大変多い状況である。	1,860										
53	2-4-4	子育てあんしん課 市民協働課	子育てあんしん課	児童館施設数		箇所	児童の健全な遊びと健康増進する施設の増加	4	5	順調	平成24年4月、御園小校下に「つばきの郷児童館」を開設し社会福祉法人が運営している。	5										

政策3 安心とぬくもりを感じるまち【安全安心】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
54	3-1-1	環境安全課	環境安全課	自主防災組織の数	I	団体	全町内会で結成し、地域防災力を向上	26	54	やや遅れている	自主防災組織を支援するため補助制度を整備する。研修会を実施し、結成を呼び掛ける。	29										
55	3-1-1	環境安全課	環境安全課	地域防災リーダー数	I	人	自主防災組織における防災士数を増加	20	80	順調	地域防災リーダーの活動が活発化するとともに、自主的に連絡会を設置。	32										
56	3-1-1	環境安全課	環境安全課	災害時応援等協定の締結数	I	団体	行政による防災力を強化	19	30	順調	民間との災害時の応援協定締結により物資の安定供給を図るとともに避難所等の施設数を増やした。	32										
57	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	住宅の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく住宅の耐震化率増加	77	90	順調	補助制度の拡充により、住まいの耐震化への関心が高まりつつあると考えられる。	88										
58	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	避難所となる公共施設の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく公共施設の耐震化率増加	90	100	順調	野々市市地域防災計画（平成25年3月修正）による避難所の変更に伴い、見直しを行っている。	90										
59	3-2-1	環境安全課 建設課	建設課	警戒水位などの設定箇所	I	箇所	水害防止を図るための警戒水位の設定箇所増加	0	5	おおむね順調	水位情報管理者と情報提供方法の協議中。	0										
60	3-2-1	環境安全課 建設課	環境安全課	消防団員の数	I	人	地域防災力の強化	105	130	順調	大学等の学園祭にて消防団活動紹介を実施することにより、大学生の団員を確保した。	118										
61	3-2-1	環境安全課 建設課	環境安全課	救急救命講習会の開催回数	I	回/年	地域防災力強化のため町内会、事業所、学校での講習回数増加	80	100	おおむね順調	救命講習会の要望の高まりに応じ、随時開催から定期開催とし、参加者数の増を図った。	45										
62	3-2-2	環境安全課	介護長寿課	福祉避難所数		箇所	災害時要援護者を収容する避難所の増加	4	6	順調	地域防災計画の見直しに伴い、関係機関の関心も高く、協力を得られやすい状況にあった。	6										
63	3-2-2	環境安全課	環境安全課	災害備蓄食料等の備蓄率		%	地域防災計画に定める備蓄量に対する備蓄率の増加	85	100	おおむね順調	東日本大震災への物資提供により不足している物資もあるが、平成25年度補充する。	99										
64	3-3-1	環境安全課 建設課	建設課	標識・照明の設置率	I/Ⅲ	%	交通安全のための標識等の設置率増加（新市街地分）	100	110	順調	新設道路に順次設置予定。	100										
65	3-3-1	環境安全課 建設課	建設課	市道歩道のバリアフリー化延長	I/Ⅲ	km	バリアフリー法に基づく段差の解消	27	37	順調	稲荷線のバリアフリー化を行った。	28										
66	3-4-1	環境安全課	市民協働課	防犯灯の設置数	I	灯	町内会が管理する防犯灯数の増加による犯罪抑止	4,000	4,800	おおむね順調	地域の安全は地域で守るという防犯意識が高まり、また費用対効果を考慮しLED機材への取替えが増えつつある。	4,281										
67	3-4-1	環境安全課	環境安全課	地域ボランティア活動の実施数	I	回	市民の防犯意識向上	33	36	おおむね順調	学校ボランティア及び防犯協会等の活動支援。	32										
68	3-5-1	市民協働課	市民協働課	消費生活相談会の開催数	I	回/年	移動相談室の開催による消費者の安全確保	0	20	やや遅れている	消費生活センターを設置し、相談件数が増加したが、相談窓口の周知が必要と考える。	2										
69	3-5-2	市民協働課	市民協働課	消費生活研修会の開催回数		回/年	地区老人会、町内会など各種団体での研修会を通じた消費者の意識向上	10	30	やや遅れている	高齢者が悪質商法の被害にあふ事例が多い。啓発のため特に高齢者を対象に研修会を開催する。	8										

政策4 環境について考える人が住むまち【環境】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
70	4-1-1	環境安全課	環境安全課	環境基本条例制定の達成度	Ⅱ	%	条例制定の達成割合	0	100	やや遅れている	条例制定に向けての資料収集等を行う。	0											
71	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策実行計画の達成度	Ⅲ	—	市の事務・事業により排出される温室効果ガス量の削減（対平成20年度）	100	90	やや遅れている	水道施設、学校施設が大幅に増加しており、今後、重点的な対策が必要である。	105											
72	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策に対する支援	Ⅲ	件数	住宅用太陽光発電システム設置への支援等による地球温暖化の低減	100	500	順調	再生可能エネルギーへの関心が高まり、住宅用太陽光発電システムの設置件数が増加傾向にある。	241											
73	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアの人数	Ⅱ	人	自然環境保全に関心のある市民の増加	0	20	順調	平成23年11月から「なぎの会」が活動しており、清掃資材等の支援を検討する。	7											
74	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアによる活動回数	Ⅱ	回/年	自然環境保全の啓発などを行う催し物等の増加	0	4	順調	「なぎの会」が毎月、林口川用水遊歩道ふれあい広場内せせらぎ水路及びその周縁の清掃活動を実施している。	12											
75	4-1-4	環境安全課	環境安全課	家庭系ごみの排出量		g	市民1人1日あたりのごみ排出量低減	592	517	おおむね順調	町内会、教育機関等でのごみ減量等の研修会を開催することにより家庭系廃棄物の減量化を啓発する。また、家庭ごみの有料化も研究する。	584											
76	4-1-4	環境安全課	環境安全課	事業系ごみの排出量		g	1事業所1日あたりのごみ排出量低減	7,083	6,189	やや遅れている	事業系廃棄物減量化計画書に基づき事業者に指導を行う。	7,207											
77	4-1-4	環境安全課	環境安全課	リサイクル率		%	空き缶、空き瓶等のリサイクル率向上による環境負荷の低減	13	15	おおむね順調	分別方法を周知するなど、リサイクル意識の高揚を啓発する。	13											
78	4-1-5	環境安全課	環境安全課	家庭ごみ集積場数		箇所	家庭ごみを出しやすい環境を整備し、不法投棄を抑制	1,600	2,000	おおむね順調	8世帯以上の共同住宅の増加に伴い、集積場が新規設置されている。	1,574											
79	4-2-1	環境安全課	環境安全課	空き地の除草受託面積	Ⅱ	m ²	市民の自主的な解決により受託面積の減少	12,000	10,000	順調	空き地の舗装化、所有者が直接委託するなど、管理意識が高揚している。	9,974											
80	4-2-2	環境安全課	環境安全課	地下水保全計画の策定		%	策定の達成割合	0	100	やや遅れている	計画策定に向けての情報収集として、旧県立養護学校の井戸において、1年間の水位変動状況を観測した。	10											
81	4-2-3	環境安全課 都市計画課	環境安全課	墓地区画数（概数）	Ⅲ	区画	定住化志向の向上（宗教法人が設置する墓地を除く）	2,000	5,000	おおむね順調	新市街地整備地区の整備に合わせて設置を検討する。	2,000											
82	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境教育への参加		人	町内会が実施するごみ減量等の研修会などによる環境保全意識の高揚	100	500	順調	6町内会、1小学校、2保育園において、ごみ減量等の研修会を開催した。	297											
83	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境保全体験事業への参加		人	田んぼの生き物調査や水、森などの大切さを学ぶことによる環境保全意識の高揚	—	100	遅れている	県立大学等と協力し、田んぼの生き物調査など環境保全活動を検討する。	0											

政策5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	実施担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
84	5-1-1	学校教育課	学校教育課	「国語と算数の授業がよくわかる」と答える児童（小6）の割合		%	授業の質の向上	81.2	85.0	おおむね順調	いしかわ学びの指針の12か条に基づき取り組んだ。	79.7										
85	5-1-1	学校教育課	学校教育課	「国語と数学の授業がよくわかる」と答える生徒（中3）の割合		%		60.6	70.0	順調	いしかわ学びの指針の12か条に基づき取り組んだ。	74.0										
86	5-1-2	学校教育課	学校教育課	「近所の人に会ったらあいさつをする」と答える児童（小6）の割合		%	豊かな人間性を持った児童生徒の育成	86.4	90.0	順調	学校・地域を挙げてあいさつ運動に取り組んだ。	88.5										
87	5-1-2	学校教育課	学校教育課	「近所の人に会ったらあいさつをする」と答える生徒（中3）の割合		%		79.2	85.0	順調	学校・地域を挙げてあいさつ運動に取り組んだ。	86.3										
88	5-1-2	学校教育課	学校教育課	学校図書館 小学校児童一人あたりの貸し出し冊数		冊/年	読書習慣の定着	66	80	順調	司書による図書館の環境整備及び「ののいち読書カード」を使用した取り組みを行った。	80										
89	5-1-2	学校教育課	学校教育課	学校図書館 中学校生徒一人あたりの貸し出し冊数		冊/年		8	20	順調	司書による図書館の環境整備及び「ののいち読書カード」を使用した取り組みを行った。	18										
90	5-1-3	学校教育課	学校教育課	全国体力・運動能力調査の結果（小5）		%	児童生徒の体力向上（全国平均50.0%）	50.1	53.0	順調	各学校の課題に即した環境整備と体育の授業改善に取り組んだ。	55.7										
91	5-1-3	学校教育課	学校教育課	全国体力・運動能力調査の結果（中2）		%		49.1	52.0	おおむね順調	各学校の課題に即した環境整備と体育の授業改善に取り組んだ。	48.1										
92	5-1-3	学校教育課	学校教育課	朝食を食べる児童（小6）の割合		%	食育の推進による食生活の改善	94.0	95.0	順調	「ののいち元気家族3か条」の啓発及び栄養教諭等を中心とした食育の大切さについて取り組んだ。	97.7										
93	5-1-3	学校教育課	学校教育課	朝食を食べる生徒（中3）の割合		%		85.6	90.0	順調	「ののいち元気家族3か条」の啓発及び栄養教諭等を中心とした食育の大切さについて取り組んだ。	96.4										
94	5-2-1	学校教育課	学校教育課	地域の方々と連携した授業の展開	I	回/年	本市に対する誇りと愛着心の向上	7	14	順調	ふるさと教育の推進に取り組んだ。	22										
95	5-2-1	学校教育課	学校教育課	授業で市内施設を活用した数	I	箇所	ふるさと教育の充実	55	80	順調	ふるさと教育の推進に取り組んだ。	60										
96	5-2-2	教育総務課	教育総務課	小中学校の大規模改築実施率		%	快適な環境の学校の増加	57	100	おおむね順調	平成25・26年度で布水中学校の大規模改築。児童数増に伴う増築工事との兼ね合い。	71										
97	5-2-2	教育総務課	教育総務課	小学校給食センターの整備率		%	整備の進捗率	20	100	おおむね順調	平成25・26年度で小学校給食センターを建設。（平成26年度の2学期から給食を提供）	20										
98	5-2-3	生涯学習課	生涯学習課	巡視活動を行う人数		延べ人数	青少年の問題行動の抑止	625	687	おおむね順調	P T A や学校など各関係機関の協力を得ながら計画的に実施している。	663										
99	5-2-3	生涯学習課	生涯学習課	青少年ボランティア団体の加入者数		人	社会的活動への気運の高揚	31	46	遅れている	学業やクラブ活動、私塾など時間的に難しい状況がある。一般的な募集だけでなく個別に呼びかけを行う。	23										
100	5-2-4	生涯学習課	生涯学習課	家庭教育学級の参加人数		人	家庭教育力を向上	600	720	順調	各P T A の協力を得ながら、保育園では保護者との関係を築きながら参加者を確保している。	776										
101	5-2-4	生涯学習課	生涯学習課	家庭教育サポーター人数		人	養成講座を行いながら計画的にサポーターの充実をめざす。	23	34	やや遅れている		16										
102	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	講座の参加者数		人/年	市民大講堂、寿大講堂・大学院等への参加者増加により、社会教育を充実	858	1,029	順調	講座開催の時間帯に変化を持たせ、受講者が増加した。	1,097										
103	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	自主サークル数		団体/年	地区公民館、女性センター等で活動するサークル数増加により、社会教育を充実	99	108	おおむね順調	施設によりサークルの数が異なっている。少ない施設には、積極的に新たな活動を促す。	98										
104	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	施設利用者数		人/年	図書館、地区公民館等の利用者数増加により、社会教育を充実	131,513	140,000	やや遅れている	老朽化した施設であり、エレベーターが整備されていないため、高齢者の利用する場合には問題がある。	126,479										
105	5-3-2	スポーツ振興課	スポーツ振興課	さわやかスポーツフェスティバル参加人数		人/年	生涯スポーツの普及	2,189	3,200	おおむね順調	開催数も9回を迎えたが、参加人数は横ばい状況である。開催種目等を工夫し参加者増につなげ、市民のスポーツ振興に努める。	2,322										
106	5-3-2	スポーツ振興課	スポーツ振興課	ニュースポーツ大会参加人数		人/年	生涯スポーツの振興	107	200	おおむね順調	トリプルソフトバレー大会も定着してきているので、地区単位での開催が可能になるよう更なる推進に努める。	120										
107	5-4-1	文化振興課	文化振興課	美術展出品数	I	点	協会員・市民による作品出品数増加による市民文化・芸術の振興	111	150	おおむね順調	子どもの館の出展数が大幅に伸びて目標値を達成したが、一般の部出展者が少なく今後の課題である。	174										
108	5-4-1	文化振興課	文化振興課	椿まつり入場者数	I	人/年	市花木「椿」を題材とした芸術文化の発信による市民文化・芸術の振興	6,000	7,000	おおむね順調	市制施行記念として大ホールを2日間実施したため入場者数増につながった。	9,000										
109	5-4-1	文化振興課	文化振興課	情報文化振興財団の自主事業数	I	回/年	芸術文化に親しむ機会の提供の拡充と市民協働による内容の充実	19	30	おおむね順調	ディレクターのスキルアップ及び積極的な市民参加により概ね順調に推移している。	25										
110	5-4-2	スポーツ振興課	スポーツ振興課	スポーツ少年団の団員数		人	団員増加による活性化とスポーツ人口の拡大	528	800	おおむね順調	各少年団が独自にポスターを作成し、団員確保に努めている。	550										
111	5-4-2	スポーツ振興課	スポーツ振興課	スポーツ少年団の指導者数		人	指導者増加による活性化と競技力の向上	104	160	順調	指導者講習会の受講を推進し、指導者増に努める。	120										
112	5-4-2	スポーツ振興課	スポーツ振興課	体育協会の会員数		人	会員増加による協会の活性化と競技力の向上	1,210	1,800	おおむね順調	新規に加入する団体の促進に努め、会員の活性化に努める。	1,187										
113	5-5-1	文化振興課	文化振興課	文化財普及啓発活動への参加者数	I	人/年	参加者の増加による文化財への愛護精神などの高揚	900	1,000	おおむね順調	様々なイベントを企画し、市内文化財を紹介する取り組みを実施。	2,418										
114	5-5-1	文化振興課	文化振興課	文化財施設の利用者数	I	人/年	利用者増加による文化財への愛護精神などの高揚	4,400	5,000	おおむね順調	企画展などの普及啓発に努めた。	6,180										
115	5-5-1	文化振興課	文化振興課	デジタル資料館へのアクセス数	I	人/年	貴重な文化財の存在の周知	-	1,500	-	平成24年度末に開設。今後、内容の充実も含め周知を行っていく。	-										
116	5-5-2	文化振興課	文化振興課	末松庵寺跡発掘調査の進捗率	I / II / III	%	発掘調査の実施	0	100	おおむね順調	平成24年度に市遺跡整備委員会準備会を立ち上げ、調査に向けての計画を検討した。	16										
117	5-5-2	文化振興課	文化振興課	末松庵寺跡の再整備率	I / II / III	%	史跡公園の再整備によるまちの魅力向上	0	100	おおむね順調	平成24年度に市遺跡整備委員会準備会を立ち上げ、再整備に向けての計画を検討した。	10										
118	5-5-2	文化振興課	文化振興課	史跡案内看板の整備数	I / II / III	基	市内の史跡に設置または更新することによる、まちの魅力向上	7	33	おおむね順調	市内に点在する文化財について、順次看板を設置予定。	8										

政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
119	6-1-1	産業振興課	産業振興課	年間商品販売額	Ⅱ	億円	販売額増加による地場産業の活性化	2,662	2,760	—	商業統計調査を利用するため、本年度数値なし。	—										
120	6-1-1	産業振興課	産業振興課	特産品数	Ⅱ	品	地域資源活用の増加	11	20	やや遅れている	開発案、試作品はあるものの、商品化までできていない。販売経路の確立が必要。	12										
121	6-1-2	産業振興課	産業振興課	市融資（設備投資）制度利用件数	Ⅱ	件	経営体質・基盤の強化	4	12	おおむね順調	景気の動向に左右されるところがある。	10										
122	6-1-2	産業振興課	産業振興課	新製品・販路開拓補助金交付件数	Ⅱ	件		3	10	遅れている	景気の動向に左右されるところがある。	4										
123	6-1-2	産業振興課	産業振興課	インキュベータ入居企業支援件数	Ⅱ	件	市内での起業を促進	9	20	おおむね順調	景気の動向に左右されるところがある。	12										
124	6-1-3	産業振興課	産業振興課	野々市認定ブランド商品数	Ⅱ	点	地域資源増加によるまちの魅力向上	—	10	遅れている	選定委員会の設立ができていない。	0										
125	6-2-1	産業振興課	産業振興課	地域特産物作付け面積	Ⅲ	a	特産物ヤーコン作付け面積増加による地域農業の活性化	20	30	おおむね順調	納入先の固定により作付けが進まない。直売所やスーパー等での販路を模索し作付け拡大。	21										
126	6-2-1	産業振興課	産業振興課	生産者団体による直売回数	Ⅲ	回	地産地消の推進	63	66	おおむね順調	重複するイベントが多く、回数は微減となったが、計画どおり実施してきている。	59										
127	6-2-1	産業振興課	産業振興課	イベント参加による周知回数	Ⅲ	回		0	3	順調	県や市、JA等のイベントに進んで参加した。	5										
128	6-2-2	産業振興課	産業振興課	各関係団体との振興会議の回数		回	農業振興に関する会議により農業の充実	0	4	やや遅れている	関係団体との調整が遅れている。	1										
129	6-2-2	産業振興課	産業振興課	農用地の利用集積面積		ha	農用地の利用増加による農業振興	60.4	62.9	遅れている	都市化の進展により利用権の解除が進んでいる。	58.5										
130	6-2-2	産業振興課	産業振興課	認定農業者の人数		人	市が認定した農業者増加による農業振興	6	8	順調	兼業農家の専業化により増加した。	7										
131	6-2-2	産業振興課	産業振興課	市民（体験）農園の面積		ha	新たな担い手の育成による農業への理解向上	1.6	1.7	順調	JA及び農業生産団体による市民農園の規模が拡大した。	1.7										
132	6-3-1	産業振興課	産業振興課	有効求人倍率	Ⅲ	倍	求人の増加による雇用の確保	0.57	1.0	おおむね順調	景気の動向に左右されるところがある。	0.97										
133	6-3-1	産業振興課	産業振興課	雇用増進奨励金の交付件数	Ⅲ	件/年	雇用の増加	15	20	遅れている	景気の動向に左右されるところがある。	10										
134	6-3-1	産業振興課	産業振興課	勤労者住宅取得支援の件数	Ⅲ	件/年	安心して生活する市民の増加	68	95	遅れている	景気の動向に左右されるところがある。制度PRの推進。	27										
135	6-4-1	産業振興課	産業振興課	観光ボランティアガイドの人数	Ⅱ/Ⅲ	人	本市の魅力向上	—	25	順調	養成講座の定期開催により、会員の増加につながった。	35										
136	6-4-1	産業振興課	産業振興課	観光ボランティアガイド活動件数	Ⅱ/Ⅲ	件		—	20	順調	公民館事業やイベントへの参加依頼が増加した。	19										
137	6-4-1	産業振興課	産業振興課	観光物産協会の設立	Ⅱ/Ⅲ	—		なし	設立	遅れている	関係機関との調整が遅れている。	なし										
138	6-4-2	産業振興課 文化振興課	産業振興課	野々市じょんからまつり来場者数	Ⅱ	人/年	本市のにぎわい向上	30,000	32,000	順調	イベント等の内容を市民参加型に変更することで来場者数目標を達成した。今後更なる工夫に努める。	32,685										

政策7 くらし充実 快適がゆきとどくまち【都市基盤】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	実施担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
139	7-1-1	都市計画課	都市計画課	市街化区域面積	Ⅱ/Ⅲ	ha	快適な生活環境の増加	950	1,020	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	950											
140	7-1-1	都市計画課	都市計画課	まちづくり委員会団体数	Ⅱ/Ⅲ	団体	市民の考えに基づく快適な市街地の増加	7	10	順調	新市街地整備の進捗により設立予定。	7											
141	7-1-2	建築住宅課 都市計画課	建築住宅課	市営住宅の戸数		戸	子育て世代などの居住推進などによる定住化の促進	30	40	順調	平成24年度に達成。今後は維持管理に努める。	40											
142	7-1-2	建築住宅課 都市計画課	都市計画課	地区計画や各種協定の導入地区		地区	良好な居住環境が確保された地区の増加	7	9	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	7											
143	7-1-3	建設課	建設課	無電柱化地区数	Ⅱ/Ⅲ	箇所	幹線道路沿線の無電柱化による景観の向上	8	10	順調	計画書の素案を作成中。	8											
144	7-1-3	建設課	建設課	道路愛称名の募集数	Ⅱ/Ⅲ	路線	道路愛称名の募集によるまちへの愛着度向上	6	9	順調	平成25年度中に募集要綱を作成予定。	6											
145	7-1-4	都市計画課	都市計画課	市民一人当たりの公園・緑地面積		m ² /人	憩いや安らぎのある緑地の増加	6	8	順調	平成24～25年度に新・緑の基本計画を策定中。	6											
146	7-1-4	都市計画課	都市計画課	リニューアルされた公園数		箇所	市民ニーズに応じ、公園施設や遊具を改修し、快適な公園を増加	1	5	順調	平成24～25年度に新・緑の基本計画を策定中。	2											
147	7-1-4	都市計画課	都市計画課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による公園の管理の増加	18	21	順調	目標値を達成。今後も市民・団体に周知していく。	23											
148	7-2-1	建設課 都市計画課	都市計画課	都市計画道路整備延長		km	市内の円滑な交通流動を図るための増加	43	46	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	43											
149	7-2-1	建設課 都市計画課	建設課	狭あい道路の整備箇所数		箇所	密集住宅市街地の狭あい道路の解消	-	+50	順調	住宅建替えに伴い整備を行った。	+7											
150	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置集中管理施設数		基	適切な消雪装置の管理施設の増加	38	41	順調	平成24年度設置完了した。	41											
151	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置設置済の路線延長		km	降雪が道路の妨げにならない路線の増加	49	52	順調	四十方中林線の実施設計を行った。	49											
152	7-2-2	建設課	建設課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による除雪体制の強化	5	10	順調	市民の共助意識が向上している。	9											
153	7-2-3	企画課	企画課	コミュニティバス利用者数	Ⅲ	万人/年	公共交通の利用者数増加 (コミュニティバス)	15	16	順調	南部ルートを中心に増加傾向。平成25年度にルート改善、西部ルートの拡充が予定されており、今後も伸びる見込み。	17											
154	7-2-3	企画課	企画課	JR北陸本線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (JR野々市駅)	2,618	2,880	順調	駅舎・駐輪場の整備、周辺区画整理事業の進捗、出札業務の外部委託等により利便性が向上した。	2,802											
155	7-2-3	企画課	企画課	北陸鉄道石川線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (北陸鉄道石川線市内3駅合計)	591	650	順調	事業者・利用者団体による利用促進の取り組みの拡大、ダイヤの調整によるJRやコミュニティバスとの乗り継ぎが改善した。	701											
156	7-3-1	上下水道課 建設課	上下水道課	雨水幹線の整備面積		ha	都市型水害の発生抑制	196	225	順調	新庄雨水幹線整備が計画どおりに進捗中。	197											
157	7-3-1	上下水道課 建設課	上下水道課	雨水排水量の抑制率		%	雨水流出量の抑制	0	-3	やや遅れている	平成27年度以降の実施に向け他部署と協議中。	0											
158	7-4-1	上下水道課	上下水道課	配水ポンプの高効率化による二酸化炭素削減率		%	環境保全のため、配水量に対する二酸化炭素削減(対平成21年度)	1.2	9.6	順調	平成25年度中に目標達成。	4.8											
159	7-4-2	上下水道課	上下水道課	処理区域面積		ha	下水道処理区域の拡大による快適な住環境の整備	990	1,087	順調	順調に整備中。	1,034											
160	7-4-2	上下水道課	上下水道課	下水道普及率		%	普及率増加による快適な住環境の整備	90	96	おおむね順調	新規供用開始区域にあっては、接続への住民意識も高いが、供用開始経年後の未接続宅への訪問による接続依頼に努める。	92											
161	7-4-2	上下水道課	上下水道課	耐震化整備計画管路整備率		%	下水道管の耐震化による安全安心な住環境の整備	0	100	順調	順調に整備中。	30											
162	7-4-3	企業管理課 上下水道課	企業管理課	下水道特別会計から地方公営企業会計への転換率		%	会計方式転換の進捗率	0	100	おおむね順調	地方公営企業法を適用するにあたって必要となる作業について、先進事例の調査及び研究に努めた。	0											

政策8 住み続けたい！をみんなの声でつくるまち【行財政運営】

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成25年度
調査

平成26年度
調査

平成27年度
調査

平成28年度
調査

平成29年度
調査

平成30年度
調査

平成31年度
調査

平成32年度
調査

平成33年度
調査

平成34年度
調査

No.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
163	8-1-1	企画課 秘書課	秘書課	一部事務組合への職員派遣数		人	広域的な事務を行うための人的支援の維持	1	1	順調	平成18年度から派遣開始。継続して現在も派遣している。	1										
164	8-1-1	企画課 秘書課	企画課	広域行政サービスの研究と拡充		事業	圏域に生活する住民に対する広域的な行政サービスの拡充	8	9	おおむね順調	白山市と共同設置していた介護認定は市制施行に伴い単独となったものの、新たに県央地区地方税滞納整理機構が立ち上がった。	8										
165	8-1-2	市民課	市民課	住民基本台帳カードの発行枚数		枚	窓口の混雑解消による市民満足度向上	1,100	3,000	遅れている	社会保障・税番号制度の実施により住民基本台帳カードから個人番号カードに移行する。	1,480										
166	8-1-2	市民課	市民課	広域窓口サービスの利用件数		件	申請手続きの軽減	2,300	4,000	おおむね順調	市のHPや窓口でのPR等により、市町相互の利用者が増え、利便性が増した。	3,300										
167	8-1-3	市民協働課	市民協働課	市公式ホームページのアクセス数		万件/年	市政への関心度の向上	159	200	おおむね順調	利用者の拡大とコンテンツの充実。	165										
168	8-1-3	市民協働課	市民協働課	市政ふれあいミーティング開催数		回/年	市民と市長の直接対話による市政への関心度の維持	12	12	やや遅れている	平成22年度の市制移行時に比べ関心度が低下。テーマ制を導入し、スタイルを変更する。	5										
169	8-1-4	市民協働課	市民協働課	市民向けメール配信サービス発信回数		件/年	市政に関する情報を入手したいと考える市民の増加	100	120	順調	情報発信の徹底と情報量の増加。	840										
170	8-1-4	市民協働課	市民協働課	報道発表件数		件/年	報道機関への市政情報提供による広報活動の向上	212	300	おおむね順調	各情報発信部局の意識定着。	239										
171	8-1-4	市民協働課	市民協働課	パブリックコメント1件あたりの平均意見数		件	市の政策への市民による自発的なかわりの増加と広聴活動の向上	19	30	遅れている	制度周知と意識改革に努める。	0										
172	8-1-5	秘書課	秘書課	コンプライアンスの推進体制		%	法を遵守する職員の教育と研修などを通じた体制の整備率	0	100	遅れている	体制の整備に向けて準備中。	0										
173	8-1-5	秘書課	秘書課	庁内、外部からの公益通報件数		件	コンプライアンスに対する通報件数の維持	0	0	おおむね順調	公益通報はなく、特にうわさを聞くこともない。	0										
174	8-1-6	秘書課	秘書課	この1年間で縦割り行政の弊害を感じたことのある職員の割合		%	職員から見た効率的な行政機構の完成度	-	10	やや遅れている	調査未実施、平成25年度調査実施に向けて準備中。	0										
175	8-1-6	秘書課	秘書課	迅速で適切な行政サービスを受けていると感じる市民の割合		%	市民から見た効率的な行政機構の完成度(市民意識調査)	-	50	-	毎年市民アンケートを実施することが困難であることから、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	-										
176	8-2-1	秘書課	秘書課	若手職員の3職場経験者の割合		%	採用後の10年間で3つ以上の職場を経験した若手職員の割合増加	82	100	おおむね順調	特定部署に長くならないよう、人事異動に留意。	80										
177	8-2-2	秘書課	秘書課	専門資格取得者の割合		%	資格取得者数の割合の増加による職員の資質向上	4	25	おおむね順調	有資格者の職員の採用に努めている。	7.0										
178	8-2-2	秘書課	秘書課	研修計画による自己啓発研修参加人数		人/年	職員の資質向上	15	20	おおむね順調	職員の意識の向上が感じられ、今後も支援、啓発に努める。	32										
179	8-2-2	秘書課	秘書課	評価者研修の定期的な実施		回/年	適正な評価による職員の熱意向上	1	1	おおむね順調	新任管理職員(評価者)の研修は毎年実施。	1										
180	8-3-1	税務課 財政課	税務課	市税の徴収率(現年度課税分)		%	近隣市の平均値以上	97.9	98.3以上	順調	職員による積極的な滞納処分の実施及び石川県央地区地方税滞納整理機構への参加により、滞納整理の促進が図られた。	98.6										
181	8-3-1	税務課 財政課	財政課	適正な使用料、手数料の調査検討		%	見直しが必要と見込まれる使用料、手数料を調査、検討による適正な行政運営	0	100	順調	予算編成時にすべての課からヒヤリングを行い、適正であるか検討している。	100										
182	8-3-1	税務課 財政課	総務課	事業残地等の有効活用、処分率		%	事業残地等の有効活用または処分の総面積(1,135㎡)	0	100	順調	太平寺2丁目地内(旧警察アパート跡地)1筆、太平寺1丁目地内(高尾堀内線事業残地)1筆を入札等により処分した。	77										
183	8-3-2	財政課	財政課	実質公債費比率		%	公債費による財政負担の程度を表す比率18%以上で地方債の発行に一定の制限がかかる	8.2	15.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	7.2										
184	8-3-2	財政課	財政課	将来負担比率		%	自治体が将来負担する借入などの1年間の収入に対する比率(350%になると黄信号)	34.1	130.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	11.6										
185	8-3-2	財政課	財政課	経常収支比率		%	財政構造の弾力性を判断するための比率(高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す)	87.4	98.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	89.9										
186	8-3-3	企画課	企画課	申請書類の電子化件数		件	申請書類の電子化による市民の利便性向上	1	10	遅れている	他自治体の事例を収集し、関係各課と調整する必要がある。	1										
187	8-3-3	企画課	企画課	情報セキュリティに対する理解度が中級以上の職員の割合		%	情報セキュリティに対する職員の理解度向上による適切な情報保護	-	80	やや遅れている	eラーニングによる情報セキュリティ研修を実施しており、毎年実施することで、理解度の高い職員が増加する見込み。	30										
188	8-3-4	教育総務課	教育総務課	教育ユニバーサルプランの達成度		%	プランの達成割合	0	100	おおむね順調	事業の周知と更なる魅力ある内容の検討。	24										
189	8-3-5	企画課	企画課	行政改革大綱実施計画(第5次)の達成度		%	行政改革大綱実施計画(第5次)の達成割合	0	100	やや遅れている	保育事業の民営化、外部委託推進指針の作成などの成果は得られたが、全体として遅れが見られるため、対策を要する。	71.4										
190	8-3-6	企画課	企画課	市政に対する市民満足度		%	市政に満足する市民の割合(市民意識調査)	94	96	-	毎年市民アンケートを実施することが困難であることから、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	-										